

資料 1

平成 24 年度

定住促進及び少子化対策プロジェクト  
町民フォーラム実施計画書

平成 24 年 4 月 24 日

北海道福島町

## 定住促進及び少子化対策プロジェクトの視点

本町の定住促進及び少子化対策は、特に若者の定住促進がその柱です。

若者の定住促進のためには、地域資源を集中活用した産業振興（第6次産業化等）による働く場の確保をコアにして、住宅、出会い（結婚）、子育て支援、健康・福祉、医療、教育、生涯学習、自由時間活動、安全・安心、高齢者支援など、生活全般にわたる環境整備が求められます。

これらの環境整備に向けては、地域資源の連携（「ハブ」と「スポーク」のリンケージ）により、地域のポテンシャルを十分に発揮させ、

日常性の中に非日常性のある“福島町らしさ”（個性）を創出する方策を推進していく必要があります。

福島町の若者が生活基盤を確立し、夢ある人生設計が実現できるまちづくりと、町外からの若者の受け入れ環境の整備などにより、定住促進及び少子化対策を推進します。

### ★地域という定住舞台づくりに向けて

- ・地域コミュニティは住民が主役となる舞台です。
- ・地域の全ての住民が自己実現できる環境を備えた舞台であることが望まれます。

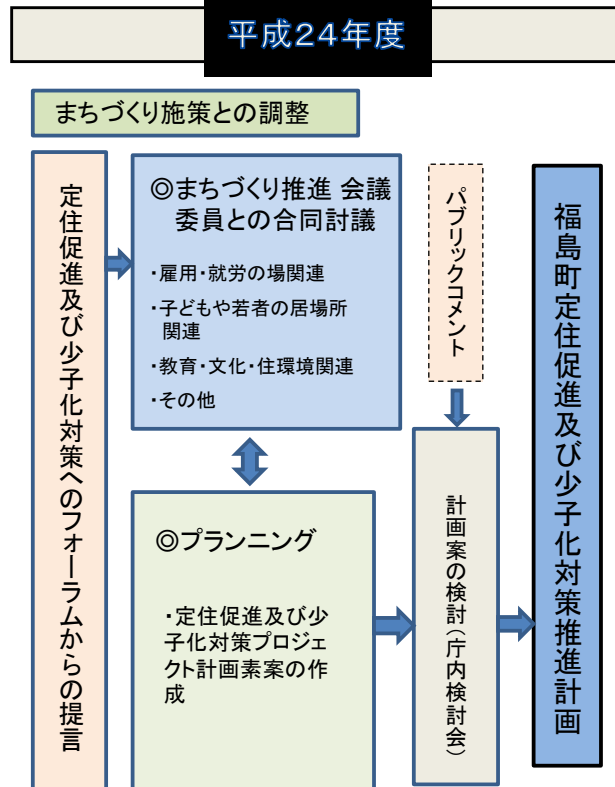
～主役（住民）が演じやすい（暮らしやすい）舞台づくり～

◎ 町民と行政の協働により

『日常性の中に非日常性の華が咲く』

## プロジェクトの内容

平成23年度に、町民フォーラムからまちづくり推進会議に提出された「定住促進及び少子化対策に関する提言書」等をもとに、平成24年度も引き続き町民フォーラムを開催し具体策の作成に取り組みます。また、福島町まちづくり推進会議委員の方々の参加・協力を得て、実現可能な施策として「選択」と「集中」の視点から討議を行い、施策の実効性を高めるため、点検・評価体制も含めた「福島町定住及び少子化対策プロジェクト(案)」の取りまとめを行います。



## プロジェクトの進め方

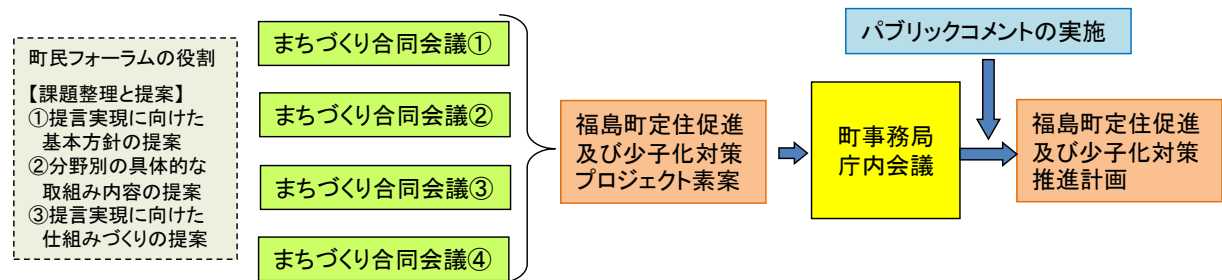
### 1. 町民フォーラムの開催

平成23年度に、町民ニーズ調査、高校生みらい会議結果等も参考にして討議・検討し取りまとめを行い、福島町まちづくり推進会議に提出した「福島町定住促進・少子化対策への提言」を基に、提言の実現に向けて「選択」と「集中」の視点から問題点・課題を再整理し、実現可能な項目についての具体的な取り組み方策(案)を作成し、まちづくり合同会議に提案します。

### 2. まちづくり推進会議との合同会議の開催

まちづくり推進会議委員の方々の参加・協力を得て、町民フォーラムが提出した福島町

定住促進・少子化対策への提言」を基に、町民フォーラムにおいて「選択」と「集中」の視点から実現可能な項目の具体的な取り組み方策を検討し、まちづくり推進会議の場において合同討議し、施策の実効性を高めるよう点検・評価体制をも含めた「福島町定住及び少子化対策プロジェクト（案）」として取りまとめます。



### 【まちづくり合同会議開催予定】

まちづくり合同会議①	・雇用・就労の場関連の課題解決に向けた取り組み方策について
まちづくり合同会議②	・子どもや若者の居場所関連の課題解決に向けた取り組み方策について
まちづくり合同会議③	・教育・文化・住環境関連の課題解決に向けた取り組み方策について
まちづくり合同会議④	・プロジェクト素案について

## 町民フォーラム・まちづくり合同会議の開催スケジュール（案）

### ◎町民フォーラム

4月～10月の各月1回計7回の開催を予定する。なお、5月、7月、9月、10月については、まちづくり推進会議委員との合同会議とする。

### ◎まちづくり合同会議

まちづくり推進会議委員の参加・協力を得て、町民フォーラムでの検討結果を基に、5月、7月、9月、10月の計4回の開催を予定します。

## 【開催内容（案）】

4月 町民フォーラム

◎提言書の課題の再確認と整理

◎多様な雇用・就労の場の創出に向けた取り組み方策の検討

5月 まちづくり合同会議

◎多様な雇用・就労の場の創出に向けた取り組み方策について

### 【多様な雇用・就労の場の創出について】

農林水産業をコアにした、商業・観光などの就労環境の拡充に向けた

- ・地域の特性を活かした地域資源活用
- ・商店、企業及び空き施設活用による雇用・就労の場づくり
- ・若者の体験学習の場と起業支援 など

6月 町民フォーラム

◎子どもや若者の居場所づくりに向けた取り組み方策の検討

7月 まちづくり合同会議

◎子どもや若者の居場所づくりに向けた取り組み方策について

### 【子どもや若者の居場所づくりについて】

子どもの居場所（学び、学習、交流、遊び等）の場づくりによる、

子どものコミュニティづくり

- ・地域の特性を活かした、子育て支援として保育施設、幼児の学びの場、親子での出会いの場の充実 など

中高校生や若者の居場所・交流の場づくりによる町の魅力づくり

- ・学び、交流、出会い、遊びの場づくり等を進めることで町の魅力と仲間達との絆を深め若者層の定住意識づくり など

8月 町民フォーラム

◎教育・文化・住環境等の課題解決に向けた取り組み方策の検討

◎今後の果たすべき役割の検討

9月 まちづくり合同会議

◎教育・文化・住環境等の課題解決に向けた取り組み方策について

**【教育・文化・住環境等の課題解決について】**  
 学習活動や文化・スポーツ活動、趣味娯楽等、自由時間活動環境の充実と住環境の整備に向けて

- ・学びと実業の連動による新たな教育機会の創出
- ・伝統行事などの文化継承と生涯学習、生涯スポーツなどの連携による新たな文化の創造
- ・若者層の定住促進に向けた住宅の整備 など

10月 まちづくり合同会議

◎庁内検討会結果等について

プロジェクト全体スケジュール

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
計画素案の作成・協議												
庁内検討会 計画案の検討												
パブリックコメント実施												
議会上程・承認												
最終校正												
町民フォーラム		○		○		○		○				
まちづくり合同会議※注			◎		◎		◎	◎				

以 上